

2019年度
事業報告書

自 2019年4月 1日
至 2020年3月31日

一般財団法人 尾道海技学院

2019年度 事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日迄の事業の実施状況等は次のとおりである。

一、主たる事業の概要

事業計画に基づき、各種資格講習を実施した。

1. 船舶職員関連資格講習事業・船員関連資格受託講座事業

講習科目	2019年度		2018年度		増減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
一級～六級海技士(航海・機関)受験講習	52	331	54	308	-2	23
六級海技士(航海)第一種養成講習	3	50	2	34	1	16
六級海技士(機関)第一種養成講習	2	41	2	31	0	10
六級海技士(航海)第二種養成講習	2	15	2	17	0	-2
六級海技士(機関)第二種養成講習	1	2	1	3	0	-1
電子通信移行講習	2	2	1	1	1	1
海技免許講習	134	1488	124	1352	10	136
甲種危険物取扱責任者安全担当講習	0	0	0	0	0	0
一級海上特殊無線技士	1	18	1	12	0	6
二級海上特殊無線技士	4	136	4	104	0	32

注：六級海技士(航海)第一種養成講習、六級海技士(機関)第一種養成講習は継続事業(Ⅱ)

2. 小型船舶操縦者関連資格講習事業・船員関連資格受託講座事業

講習科目	2019年度		2018年度		増減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
一級～二級及び特殊小型船舶操縦士	555	1152	571	1142	-16	10
小型旅客安全講習	12	113	12	124	0	-11
遊漁船業務主任者講習	6	87	12	157	-6	-70

注：一級～二級及び特殊小型船舶操縦士には、滋賀県守山市会場の人数を含む

3. 海技免状、操縦免許証の更新講習事業及び失効再交付講習事業

講習科目	2019年度		2018年度		増減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
更新講習(小型及び海技士)	742	11640	762	12453	-20	-813
失効再交付講習(小型及び海技士)	161	639	157	614	4	25

注：滋賀県守山市を含む

4. 海洋技術教育・人材育成事業・助成事業

講習科目	2019年度		2018年度		増減	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
ダイビング関連講習	26	129	26	145	0	-16
救命講習	9	9	3	6	6	3
マリン整備士	25	53	29	56	-4	-3
ISPAヨット講習	7	14	7	14	0	0
第二種電気工事士	2	25	1	20	1	5
ガス溶接	1	19	2	26	-1	-7
体験マリンスポーツ	3	78	2	62	1	16

注：体験マリンスポーツは継続事業（I）

二、 事業に関連する資格取得研修受講実績

講習科目	2019年度		2018年度	
	受講数	合格者数	受講回数	合格者数
船舶職員養成施設 初任研修	0	0	1	2
〃 再研修	9	9	1	3
小型船舶操縦士 学科教員（特殊含む）初任	7	7	1	6
〃 実技教員（特殊含む）初任	9	7	2	2
小型船舶操縦士 学科教員（特殊含む）再研修	6	6	5	8
〃 実技教員（特殊含む）再研修	6	5	4	6
海技免許講習 初任研修	0	0	1	4
〃 再研修	1	1	2	2
更新講習 初任研修（管理者）	7	6	2	3
〃 〃 （身体検査員）	7	7	2	3
〃 〃 （小型講師）	6	4	2	3
〃 〃 （航海講師）	1	1	2	2
〃 〃 （上級航海講師）	1	1	2	2
〃 〃 （機関講師）	2	2	0	0
〃 〃 （上級機関講師）	1	1	0	0
更新講習管理者・講師等 再研修	2	1	2	7
〃 〃 再々研修	15	15	2	22

二、 以上に関連した主たる事業活動概要は次のとおりである。

- (1) 4月2日
本年度1回目の六級海技士（航海）第一種養成施設を開講し8月20日に終了した。
- (2) 4月13日～14日
第34回広島ボートショーに、他4団体と共に参画した。
- (3) 4月20日～24日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、本年度1回目の四・五級海技士口述試験対策講習を実施した。
- (4) 4月23日～27日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、本年度1回目の四・五級海技士口述試験対策講習を実施した。
- (5) 4月28日
尾道みなと祭のイベント「体験乗船会」に協力をした。
- (6) 5月8日～6月3日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、本年度1回目の四級海技士短期特訓道場を、引続き15日から五級海技士短期特訓道場を実施した。
- (7) 5月16日～7月6日
公益財団法人日本船員雇用促進センター主催による、三級海技士研修を実施した。
- (8) 5月18日～19日
たまの・港フェスティバルが開催され、参画した。
- (9) 5月19日～23日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、本年度1回目の一級小型船舶操縦士講習を実施した。
- (10) 6月4日～7日
中国運輸局より試験官が来院され、本校において四級海技士以下（航海・機関）の臨時試験を実施した。（以後9月3日～6日、11月26日～29日、3月9日～13日の計4回実施）
- (11) 6月11日
第23回理事会を開催し、平成30年度事業報告書、財務諸表並びに第17回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認を得た。
- (12) 6月27日
第17回評議員会を開催し、平成30年度事業報告書、財務諸表等についての承認を得た。
- (13) 7月13日～9月2日
公益財団法人日本船員雇用促進センター主催による、「四・五級海技士」研修を実施した。

- (14) 7月16日
公益財団法人日本船員雇用促進センター主催により、本年度1回目の内燃機関六級海技士（機関）第一種養成施設を開講し12月25日に終了した。
- (15) 7月21日・7月28日・8月5日
尾道市教育委員会と海事都市尾道推進協議会の後援で海の学校講座を実施した。
- (16) 8月2日～6日
産能能率大学の委託により、スクーバダイビング講習を実施した。
- (17) 8月16日～9月1日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、本年度1回目の三級海技士短期特訓道場を実施した。
- (18) 8月19日～23日
香川県消防学校の委託を受け、潜水指導を行った。
- (19) 9月24日～10月10日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、本年度1回目の一級海技士短期特訓道場を実施した。
- (20) 10月8日～26日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、マリン整備士研修を実施した。
- (21) 11月6日
任期途中の代表理事の退任により第24回理事会を開催し、新たな代表理事及び業務執行理事並びに専務理事、常務理事を選定した。また、令和元年度補正予算、第18回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認を得た。
- (22) 11月12日～15日
公益財団法人更新資格協力センターによる「海技資格更新講習等に係る初任研修」が本校で実施された。
- (23) 12月2日
第24回理事会にて承認を得た「第18回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について」の日程を変更するため、第25回理事会を書面にて決議した。
- (24) 12月2日～7日
日本小型船舶検査機構の委託により、マリン整備士研修を実施した。
- (25) 12月10日
第18回評議員会を開催し、令和元年度補正予算の承認を得た。
- (26) 12月18日
本校にて令和元年度特定免許事業部管理者研修を実施した。以後、各事務所に同研修を実施し、3月26日山陰事務所において当年度の研修を完了した。
- (27) 令和2年3月14日
一般財団法人全日本海員福祉センター主催による、本年度1回目の二級海技士短期特訓道場を実施した。

(28) 令和2年3月16日

中国運輸局 海上安全環境部 海技資格課により、広島事務所にて「更新・失効再交付講習」、翌17日本校にて「小型船舶教習の書類」の検査が行われた。

(29) 令和2年3月17日

第26回理事会を開催し、2020年度事業計画書及び収支予算書等について、第19回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等承認を得た。

(30) 令和2年3月25日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、評議員全員から書面により同意の意思表示を得て、第19回評議員会は、2020年度事業計画書及び収支予算書についての提案を承認可決するみなし決議とした。